

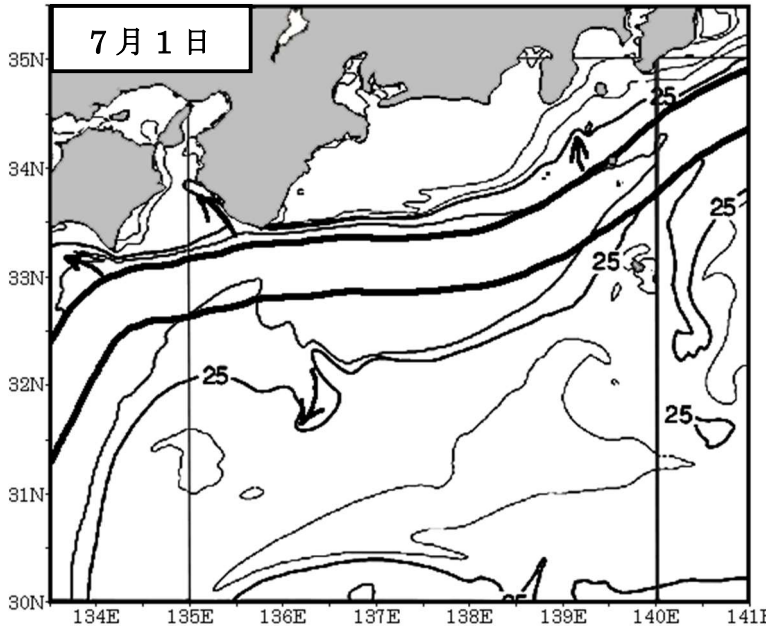
黒潮と沿岸海況の1か月予報

2026年6月25日発行

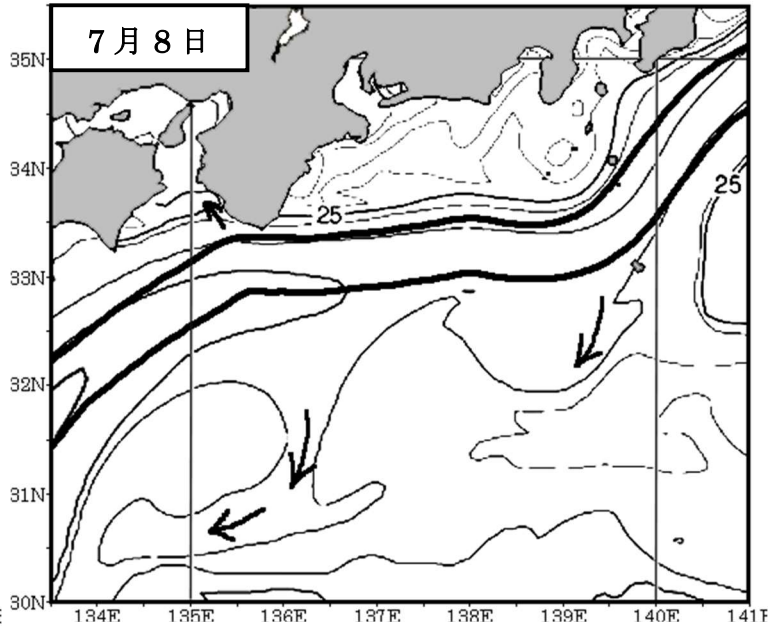
三重県水産研究所

- 九州南東沖の黒潮小蛇行は東進して室戸岬と潮岬の間で縮小し、N型が継続すると予測されますが、潮岬を通過後に発達してB型になる可能性もあります。
- 熊野灘沿岸の表層水温は、高い気温の影響で「平年並～高め」で推移するでしょう。N型が継続した場合、下層水温は「低め～平年並」基調が続く見込みです。

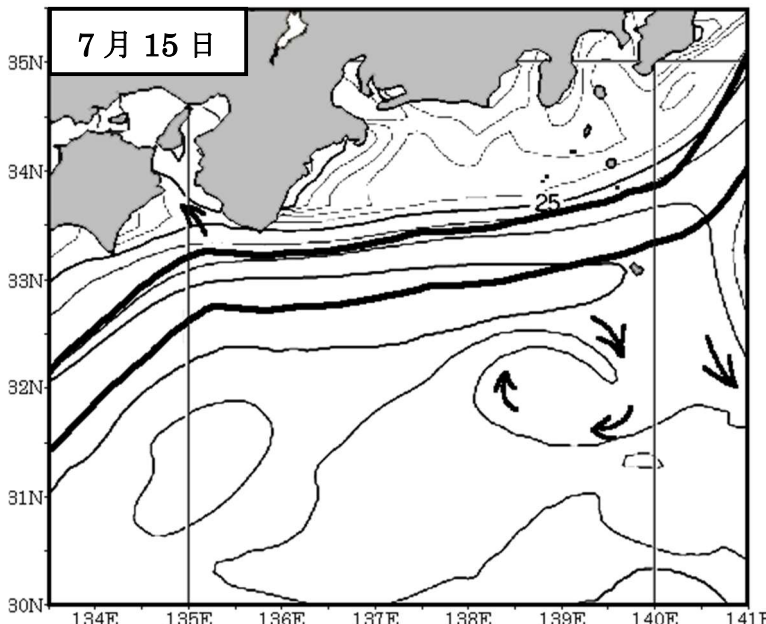
2026/7/01 気象庁 海面水温予想図より [表面水温]



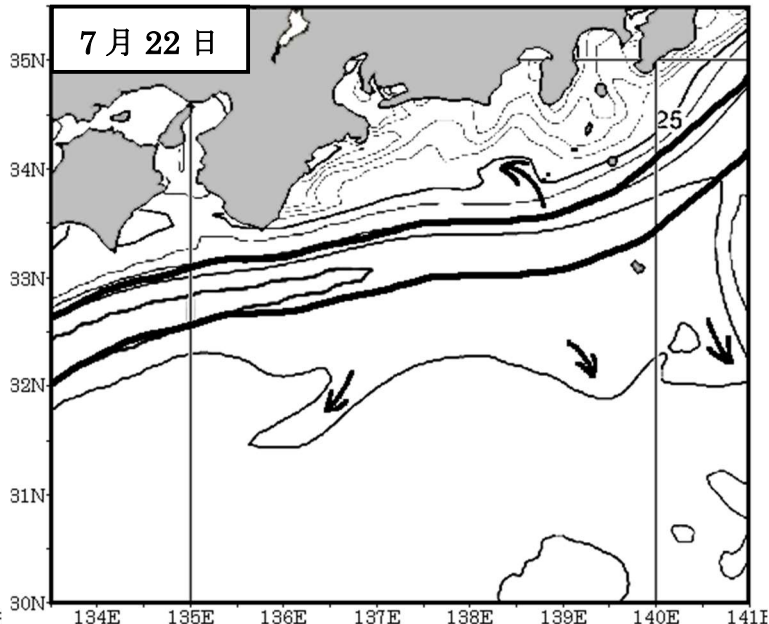
2026/7/08 気象庁 海面水温予想図より [表面水温]



2026/7/15 気象庁 海面水温予想図より [表面水温]



2026/7/22 気象庁 海面水温予想図より [表面水温]



予測水温図 (7月1,8,15,22日) 太線は黒潮、矢印は暖水の流れ

- ※ 予測水温図は気象庁の Web ページ「海面水温予想図」(発行日当日版) から引用し、黒潮の流路と特徴的な暖水の流れのイメージを追加しています。
(気象庁ホーム>各種データ・資料>海面水温予想図)
- ※ 次回は7月下旬に8月の予測を行う予定です。この情報は三重県水産研究所の Web ページでもご覧いただけます。